

独立行政法人地域医療機能推進機構 群馬中央病院
令和7年度第一回地域協議会議事録

【日 時】令和7年7月11日(金) 14:00 ～ 14:40

【場 所】群馬中央病院 別館2階 中会議室

【出 席】13名

國代 尚章(群馬県健康福祉部長)

猪俣 理恵(前橋市副市長)

下田 哲也(前橋市消防局長)

代理:琴寄 敏行(前橋市消防局救急課 参事 兼救急課長)

川島 崇(群馬県医師会副会長)

須田 浩充(前橋市医師会会長)

細内 康男(社会福祉法人恩賜財団済生会支部群馬県済生会前橋病院長)

清水 奈保(群馬県看護協会専務理事) 代理:塚越 聖子(群馬県看護協会常任理事)

高橋 功(紅雲町一丁目自治会長) 代理:平田 卓也(紅雲町一丁目自治会副会長)

内藤 浩(群馬中央病院院長)

寺内 正紀(群馬中央病院副院長)

青野 努(群馬中央病院事務部長)

茂木 香里(群馬中央病院看護部長)

蟻川 勝(群馬中央病院薬剤部長)

【欠 席】2名

外山 卓二(前橋市医師会病診連携担当理事)

伊藤 理廣(群馬中央病院副院長)

【議事概要】

1. 院長挨拶

2. 委員紹介

3. 令和6年度活動報告等

(内藤議長)

➤ 経常収支、患者数

経常収支は2億円の黒字となった。JCHO57施設では3分の2施設が赤字であった。

平均入院患者数は、273.8人であった。

外来患者数は減少をしているが、当院は紹介重点型のため、逆紹介をして新規で患者を紹介いただく、という運営の中で外来患者数が減ることは正常なことと考える。

➤ 救急車の受け入れ

令和初期は1,000件だったが2,700件まで増加した。今年度は昨年度より多いペースで受け入れている。

4病院の受け入れ件数順としては、日赤、群大、の後に済生会と当院が続いている。

前橋市が群馬県の拠点となるよう力を合わせて地域医療を守っていききたい。

連携室からの紹介患者の応需率は100%に近いが、救急応需率は75%にとどまっている。

➤ 健康管理センター

年間およそ5万人の利用者がいる。

特定保健指導は協会けんぽ等からも増やしてほしいというニーズがあり、保健師とも協力しながら増やしてきた。

➤ 紹介患者

当院は紹介患者数が多いことが特徴で、昨年度は1万人を超えた。JCHO東日本地区の病院中トップであった。できるだけコンビニエンスに開業医の先生方から紹介を受け入れるようにしている。

➤ DPC評価係数Ⅱ

偏差値で表すと、カバー率係数や地域医療係数等、偏差値が50を超えるパラメーターが存在している。特に小児科が頑張っている。

➤ NICU

90%を超える稼働率で推移している。小児科を希望する研修医が多くなった。

小児医療センターの移転が決まっているところだが、前橋市が小児医療の拠点になるよう一緒にやっていきたい。

➤ 連携の会

JCHO病院間で連携室の活動を横展開していくことを目的に、連携の会をスタートしネットワーク作りに力を入れている。参加した病院の中には先生方が協力的になったり、収支状況が改善する等の良い影響が出てきている。また、コラボレーションミーティングを開催しより情報共有を進める取り組みをしている。

➤ PFM(ペイシェントフローマネジメント)

より一層地域に開かれた病院になるために、看護部長、入退院センターを中心にPFMを活用したシステム作りをしている。

➤ 新しい地域医療構想 医療介護の連携の推進

医療提供体制として、増え続ける高齢者を不利益なく支えていく必要がある。

平時でのアドバンスケアプランニングを共有しながら、在宅医療を推進していただく先生方に入っているだけで地域全体を支えていきたい。

医療介護の連携のため、前橋市内を中心に17施設と連携した。感染管理室が高齢者施設に訪問し、感染対策の指導を行った。また、認定看護師を無料で派遣しているため、併せて活用いただきたい。

➤ 地域での活動

認知症カフェを開催し、認知症の方やそのご家族と交流をしている。

外来待ち時間の対策としてミニ健康教室を開催している。

市民健康医学講座や登録医大会では、開業医の先生方をお招きして情報交換をしている。

入院患者が289人いないと損益分岐点を達成しないシミュレーションが出ている。厳しい状況が続いているため、公的病院等に対する地方財政措置の対応についてもお力添えをいただきながら検討したい。

➤ その他

8月23日に納涼会を行う。

10月11日にリレーフォーライフに参加する。

4. 意見交換

(國代委員)

特定保健指導の件数について、どのような取り組みをして増やしていったかご教示いただきたい。

また、看護師の入職経路等をご教示いただきたい。

(内藤議長)

特定保健指導を増やすというコンセンサスで動いており、当日指導を行いその日のうちに完結させる、という取り組みをしている。

(茂木委員)

看護師は直接採用となっている。定数はあるものの、対応できる数の看護師が在籍しており、十分とはい切れないが通常の業務をしていく、という意味での人員は足りている、と考えている。

(内藤議長)

看護学校は減り、希望者も減り、看護師不足は非常に問題となっている。

(塚越代理)

看護補助者の充足状況は如何。

(茂木委員)

看護補助者は十分ではなく、派遣会社を利用して補充している。

(國代委員)

地域貢献活動について、もう少し知りたい。

(内藤議長)

消防署や小学校へ出向いての勉強会

開業前のクリニックでの感染対策講習、医療安全講習

公民館での感染対策講習

在宅の先生方をお招きしてのケーススタディの実施(地域包括研究会)

以上のように様々な地域貢献活動をしている。

(猪俣委員)

地域包括の拠点として地区の皆様の相談に乗っていただいていることは大変ありがたい。担当部署からも協力関係を築きながら自治会とも連携していると聞いており、心強く思っている。

(内藤議長)

私たちは地域医療を守るという使命の独立行政法人であり、前橋市、群馬県に対してできることをやっていきたいと考えている。

(猪俣委員)

特定保健指導については、前橋市の国保の実情からするともう少し増やしていただきたい。

(内藤議長)

今後とも積極的にやっていきたい。

(猪俣委員)

前橋市の出生率が減っている中でNICU開設等の報告をいただいている。小児、周産期医療を取り巻く環境で最近何か気がついたことがあればご教示いただきたい。

(内藤議長)

前橋市以外の拠点は減っているが、前橋市はしっかりやっていく方向でよいのではないかと考えている。小児医療センターとも協力して一緒にやっていけば良い医療環境が保てると考えている。

出産については、以前は1,000件近くあったが今では400件くらいに減っている。この件数で群大産婦人科から派遣されている病院の中では一番多い件数となっている。この現状を打破するため、無痛分娩を始めることや、産婦人科病棟を綺麗にするなど、安全なお産をしていただけるような取り組みをしている。

(琴寄代理)

昨年度は20,464件の救急要請があり、昨日まで3%増と微増のため引き続き救急の収容をお願いしたい。熱中症については、近年啓発・予防活動も進んだため少ないイメージがあったが、4月から7月8日までに90件の救急搬送をしている。軽症が48%、中等症が49%、重症が3%であった。

軽症～中等症のうち約30%弱は貴院に収容いただき、この場をお借りして感謝申し上げる。

また、5月の連休では小児科の当番日が1日増えたことで昨年度より多く収容いただいた。

(内藤議長)

当院でできること、できないことがあり、ミスマッチのないよう地域全体で支えていかなければならない。

引き続き情報共有をお願いしたい。

(川島委員)

研修医がその後も群馬に残るための取り組みは何かされているか。

(内藤議長)

小児科を希望する研修医も多く、当院の奨学金制度を活用している学生がいるため、来年度は1枠増やしていただいてやっていきたい。ご支援いただけるようお願いしたい。

(須田委員)

開業医の診療能力には限界があるため、重症の場合には受け入れていただくことが心の安らぎである。

自身も満床を理由に断られることがあり、貴院は最後の砦という認識がある。

小児科に関しては不採算部門だと思うが、今のシステムを続けていただきたい。近くに小児医療センターもできるため、うまく住み分けいただきたい。

(細内委員)

前橋市の医療圏においては、ある程度の住み分けは進んでいる、と考えている。

新たな地域医療構想の中で急性期の拠点病院の数は医療圏内で限られてくると思う。

市内4病院が急性期として活動しているため、今後の住み分けを皆様と協力しながらやっていきたい。

また、前橋市には市民病院がないため、各病院が市民病院の役割を担っている部分があるが、行政からはお金が入ることがない、という点を鑑みていただきたい。

(内藤議長)

前橋市というより群馬県の拠点、という広い視野で考えたほうがよいと感じる。

(平田)

貴院には家族でお世話になっている。以前、前橋祭りでは山車を受け入れていただき、高齢者施設の方

に見ていただいたことがあった。入所者の方が山車を見て感動してくれる。その姿を太鼓を叩く子どもたちに見せてあげて、心が充実して地域の中で育ってくれば、そういう思いでやってきた。

コロナもあり近年は出来ていないが、地域でのつながりになるようなことは今後もやっていきたい。

(内藤議長)

当院は紅雲町を頼りにしている。何かあればお願いしたい。

5. その他

特になし

以上